

本企画は、生徒の主体的な学びと社会接点の創出を目的としています。

KOCHIもの未来LABO

KOCHI MONO FUTURE LABO

本企画の位置づけ

「高校生作品展示コーナー」が生まれ変わりました！
探究学習・課題研究・部活動等で取り組まれた成果を、「展示」と「発表」を通じて社会へ発信する機会としてご活用ください。

昨年度からの主な変更点

① 展示方法の変更 (学校別 → カテゴリ別)

今年度は、来場者にとってより分かりやすく、関心に沿った見学ができるよう、作品展示をテーマごとに再編します。同分野の他校と並ぶことで、新たな発見が生まれ、来場者への訴求力が高まります。

動く技術 (ロボット・機械)

ロボットや機械装置など、実際に動作する仕組みを持つ作品
(例：ロボット、制御装置、搬送機構 など)

ソーシャルグッド

地域や社会の課題解決をテーマにした作品
(例：防災、福祉、環境、地域活性化 など)

作る技術 (加工・技能)

加工技術や技能を活かして製作した作品
(例：木工、金属加工、溶接、手加工製品 など)

未来アイデア

新しい発想や将来性を重視した提案型の作品
(例：コンセプトカー、近未来グッズ、構想作品 など)

デジタル技術 (電子・プログラミング)

電子制御やプログラミングを活用した作品
(例：アプリ、IoT作品、制御プログラム など)

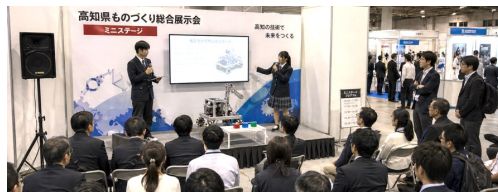
企業連携 (インタビューシップ)

企業と連携して取り組んだ成果物や活動報告
(例：共同開発製品、インターン成果発表 など)

※展示の際には、作品名・学校名・学科名 (チーム名) を明記した名札を事務局にてご用意します。

② ステージ発表プログラム (参加任意)

展示に加え、希望チームはステージ発表に参加でき、発表形式・内容は事務局と相談の上で決定します。



発表プログラムの例

インタビューシップ発表

実演・デモンストレーション

作品紹介プレゼンテーション

参加のメリット

- 探究学習・課題研究の成果発表の場として活用可能
- 生徒のプレゼンテーション・発信力向上
- 来場者への発信機会 (約2.6万人規模)
- メディア取材対象となる可能性あり
- 県内企業との接点づくり・企業理解の促進

参加条件について

- 完成した成果物での発表を基本とします (未来提案・構想型の発表も可能)
- 学科単位・チーム単位いずれも参加可能です
- 複数チームでの参加も可能です
- 応募多数の場合は個別にご相談します

事務局が発表をサポート！

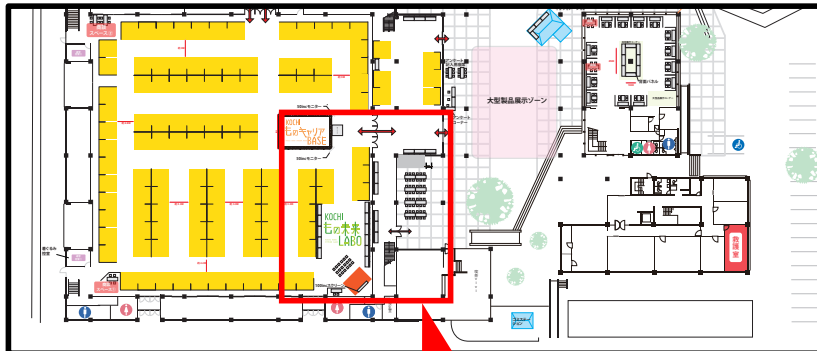
発表のクオリティを最大化するため、準備から当日まで事務局がサポートします。生徒主体での取り組みを基本としながら、必要に応じて助言・サポートを行います。

- 発表内容の整理・構成アドバイス
- 発表練習・進行確認
- スライド・展示パネル制作のサポート
- 当日のステージ運営サポート
- プレゼン資料フォーマットの提供

想定レイアウト

参加校数や展示内容によって変更いたします。

<会場全体図>



<KOCHIもの未来LABO拡大図>



W4000×H300×D3000のミニステージを設置。
発表等ができる環境を整えます。

上部にターポリンサインを掲示し、遠方からの視認性を確保します。